

老け見えの元凶、「薄毛」「白髪」問題を何とかする

「いつのまにか」痩せ! エクササイズ

美&元気を
あきらめない!

MyAge

マイエイジ

Book in Book

心と脳を整える

瞑想

2016 秋冬号 Vol.10



山口智子

大特集 知識を持って、ポジティブに向き合ったもの勝ち!

正しく知りたい「更年期」

- 1 更年期前の漠然とした不安を解消!
- 2 更年期真っただ中でもHAPPYに過ごす!
- 3 素敵女医のホルモンコントロール術
- 4 閉経後の骨盤底筋・膣の若さ・骨量キープ法

Health Care

デンタルIQを高めて、歯から健康を手に入れる!

eclat
mode

インプラント

きちんとテストして正確に入れさえすれば 心配するほどインプラントは怖くない!

インプラント治療が一般化する一方で、トラブルも多く、「怖い」という声も。
失敗しないインプラント治療とは? 押さえておきたいポイントとは?



失った歯を人工歯根で再生させる外科療法

インプラントは人工歯根をあごの骨に埋め込み、そこに人工歯を装着する治療です。重要なのは人工歯根を正しく挿入する技術。それをサポートする3Dテクノロジーとは?

骨の内部の構造まで 把握するのが不可欠

「インプラントは適切に行えば、しっかり噛めて、一生使えるすばらしい治療法です。しかし不適切に行われた場合は、最悪なものになってしまいます。トラブルが起きたとき、自分でリカバリーができない医師は手術をするべきではありません。しかし実際には経験不足の医師が少なくないのが現状です」(新谷悟先生)

インプラント治療とは、失われた歯の部分に、人工歯根を埋め込んで、それを土台に人工歯を取りつける方法。

「この人工歯根(インプラント体)をいかに正しい位置、角度、深さに埋め込むかがこの治療の命。しかしながら、この手術を、勘だけで行う医師が多く、これが多くのトラブルを生む原因です」

大病院で豊富な臨床経験を持ち、技術を教えてきた大ベテランの新谷先生であっても、絶対に勘だけで手術を行わないのだといいます。

「私が正確な手術のために、用いている方法が3つあります。欠かせないのは、CT撮影。骨の内部の構造まで、立体的に把握する必要があるため、このCTスキャンは必要不可欠。これを行わずに手術する医師は避けるべきです。手術を判断する前に、確認すること!

そして、CTデータをシミュレーションソフトに取り込み、骨の形や硬さ、神経の位置などを確認しながら、事前にバーチャル手術を行います。これで術中の危険を回避し、安全性を高めます」



新谷 悟さん
Satoru Shintani

1961年生まれ。歯学博士。
東京銀座シンタニ歯科口腔
外科クリニック院長。昭和
大学歯学部主任教授、口腔
がんセンター長など、口腔
がんとインプラント外科の
専門医として、数々の大学
で臨床教授として、指導的
立場を歴任。最先端機器と
熟練した技術で、口腔外科
治療に情熱を傾ける

東京銀座シンタニ歯科口腔
外科クリニック
東京都中央区銀座1-8-14
銀座大新ビル5F
☎03-3538-8148
www.ginza-somfs.com/

上手な医者を選び方

説明、見積もりが丁寧

過去の例を見せてくれる

治療実績が豊富

CTを撮ること

治療計画を綿密に立てる

アフターケアの丁寧さ

サージカルガイドで
さらに精密度がアップ!

もうひとつ必要なのが、実際の手術で使用するサージカルガイドです。データから割り出した、その人の歯の模型に合わせて、手術前に作製。正しい位置、角度、深度に誘導するための器具です。

「どんなに熟練した医師でも、フリーハンドで行うと必ずブレが生じます。正しく挿入されなければ、骨を貫通させたり、血管や神経を傷つけることも。このガイドを使うと、そのリスクがないだけでなく、痛みや出血が少なく、手術時間もわずか10分で済みます」

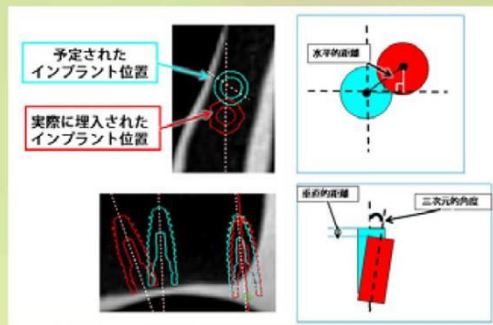
インプラントは3D画面で治療計画を立てることで、しびれ、痛み、噛めない、脱落するなどのトラブルを回避することが可能。北欧のストローマン、ブローネマルク社が有名で評価が高く、日本人向けには京セラも3Dを採用しています。「術後は自宅でのケアと医院での定期的メンテナンスが必須。きちんとすればインプラントは一生のものになるはずですよ」



模型にかぶせてある透明なサージカルガイド

フリーハンドでは必ず
ブレが生じるという実験結果が

インプラント治療医20名による、フリーハンドで埋入した場合の誤差を測定しました。結果は位置、角度、深度ともに予定通りに挿入できていません。特に三次元的角度の誤差はなんと3.2倍も! どんなに熟練した医師でも必ずブレが生じるため、正しい位置に誘導するサージカルガイドが必要なのです



人工歯根を正しく挿入する
誘導器具で精密度がアップ!

サージカルガイドはCT撮影から導き出した、その人の歯の模型をもとに、人工歯根を正しく挿入するための器具。これで一寸の狂いもない手術が可能に

Q&A

まだまだ知らないことだらけ？ 基礎編

これだけは知っておきたい Q&A

歯のトラブルで困らないための基礎知識。先生教えて！
答えてくれた先生／新谷悟、辻村傑、宝田恭子、石井さとこ

よい歯医者 の条件

- しっかり話を聞いて、説明してくれる
- インフォームドコンセントをちゃんと行う
- 費用をきちんと提示する
- 一生懸命なことが伝わる
- 安易に歯を削らない、抜かない
- 予防やメンテナンスにも力を入れる
- セカンドオピニオンを嫌がらない
- 院内が清潔である
- 受付の対応が心地いい

Question 2

唾液からわかることは？

A. 口腔内と体全体の健康度までわかります。

「口腔内の健康では、唾液の量やpHを中和する能力、虫歯の原因となる菌の数などから、虫歯になるリスクが。ほかに歯周病になるリスクなどがわかります」（辻村先生）。
「唾液中のアミラーゼの量でストレス度や疲労度が、遺伝子検査で生活習慣病のリスクもわかります」（新谷先生）



「唾液には食事によって酸性に傾いた口の中を、弱アルカリ性に戻す働きがあります。この戻す力が弱い＝唾液が酸性に傾いている人は、虫歯になるリスクが高いといえます。（「ホワイトホワイト」副院長・石井さとこ先生）。写真は1滴垂らすだけでわかる、コンパクトpHメーター

Question 1

よい歯医者 の見分け方は？

A. 自分の思いをしっかりと話せることが第一条件。

「レントゲンや画像上のデータをもとにした説明も大切ですが、それに加え、歯に対する自分の“思い”を受け止めてくれる医師であること」（宝田先生）。「例えば、治療に至った原因まで取り除きたいのであれば、虫歯や歯周病の原因を唾液検査、歯周病細菌検査、歯周組織検査などを行い、現在だけでなく未来も見据えた治療に応じてくれる歯科医を見つけることが必要でしょう」（辻村先生）。「治療の精度を求めるなら、虫歯治療に虫歯探知液を使う、拡大鏡をつけて治療を行う、治療の状況を丁寧に説明してくれることなどで、その医師の姿勢がわかります」（新谷先生）

Question 4

削らない虫歯治療とは？

A. 虫歯を滅菌して治す方法があります。

「オゾン療法は、殺菌効果の高いオゾン患部に照射して、虫歯菌を滅菌する方法。その後フッ素入り薬剤を塗布して、再石灰化を促します。またプラズマを患部に照射し、焦点周囲にオゾンガスを発生させ、炎症を抑える方法もあります。痛みや刺激などがなく、とても有効な治療法です」(辻村先生)。「もうひとつ、ドックベストセメントは殺菌成分を患部に塗布することで、削らずに病巣を無菌化して治療するもの。ただ、滅菌後、虫歯で溶けて柔らかくなったままの土台に、詰め物をする事になり、そこから新たな虫歯が生じる可能性が懸念されます」(新谷先生)。ほかに、レーザーなどを使う方法もあります。

Question 3

保険治療はどこまで可能？

A. 前歯～小白歯は白い歯にできます。

「前歯～小白歯は白い硬質レジン前装冠（金属の表に白い樹脂を張ったもの）で、白くすることが可能。ただし2～3年で黄色く変色します。変色しないセラミックなどの素材は自由診療。大白歯は金属冠のみ保険適用」(新谷先生)。「歯周病は歯周ポケットの測定、歯磨き指導、歯石除去、歯周外科処置は保険適用。遺伝子検査、細菌叢コントロール、レーザー治療などは自費診療」(辻村先生)。「義歯では、部分入れ歯のフックが金属、人工歯と義歯床の素材がレジンなら保険適用。白いフックやノンクラスプデンチャーなど、新素材のものは自費診療に」(宝田先生)。インプラント、矯正はすべて自由診療。



Question 6

歯を白くする方法は？

A. 家と歯科医院で行う方法があります。

「家で行うホームホワイトニングは専用のマウスピースに薬液を入れ、一定時間装着する方法。オフィスホワイトニングでは強めの薬剤を塗布し、光を照射します。適応外はテトラセクリンなどの着色歯、生まれつき縦縞が入っている歯。その縞が目立ってしまうので不向きです」(新谷先生)

「最近では、光やレーザー照射を行わず、特殊ジェルだけのホワイトニングもあります。歯が熱を持たないので、しみるような痛みがなく、クールダウン期間が不要なので、時間のない人に大好評です」(石井先生)



Question 5

虫歯や歯周病菌は子どもやペットにうつる？

A. 大人から子どもへ、人間から動物にうつります。

「虫歯菌や歯周病菌は大人から子どもへ、人間から動物へもうつります。生まれたばかりの赤ちゃんに虫歯菌や歯周病菌はいません。成長するにつれ、大人の歯が感染するのです。特に、乳歯が完成する3歳頃までがとても大事。この時期に菌に感染してしまうと、将来にわたり虫歯になりやすくなります。大人が噛んだものを与えない、箸やスプーンを共有しないことが大事。犬や猫にも経口感染します。噛み与えなどは避けたいところです」(辻村先生)